



廣渡 嘉秀

AGSコンサルティング
取締役社長

経済同友会 つながる▶▶

リレートーク

#237

母校愛



赤池 敦史

シーヴィーシー・アジア・パシフィック・ジャパン
取締役社長 パートナー

私にとってのアルムナイ活動参加の契機は、国立大学独立行政法人化初期、大学改革への熱い想いから東京大学本部に参画した高校大学の親友からの声掛けでした。若手卒業生中心の「東京大学三四郎会」設立に初代会長として関与以降、以下のような“ワクワクする”卒業生活動に従事させていただいています。

【知の創造的摩擦プロジェクト】

卒業生と東大生との交流企画として10数年、卒業生150人、学生400人が参加する重要イベントとして定着しました。卒業生と学生が車座になり、キャリアや人生、さまざまなトピックを、週末半日、文字通り語り合います。学生には就職活動以外の社会人接点は貴重で、主体的な学生生活、キャリア選択について考える場となっています。同時に、「群れることのない東大生」返上、卒業生ネットワーク強化も目的であり、東大にもこんなに多彩な卒業生がいるんだ！という新鮮な驚きを毎度感じます。

【UT-Aid】

東日本大震災後、復興支援活動に学生ボランティアを派遣致しました。金曜日深夜に高速バスで新宿出発、早朝に気仙沼到着、がれき撤去などに従事、夕方バスに乗り、終電前に新宿解散という活動設計。週末も忙しく東北に足を運べない社会人から寄付を募り、学生の経済的負担を排除。社会人・学生連動のプロジェクトとして2年間で約2,000人を派遣、学生プロジェクトチームは東京大学総長大賞を受賞しました。

【グローバル・ビジネス・リーダーズ・サミット】

ホームカミングディに合わせ、半日開催される重鎮若手各界のリーダー格のパネルセッションです。パネリスト間に対話のないプレゼン形式に^{へきき}辟易されている方に向け、こちらでは、チャタムハウスルールに基づき、会食など密室にて日夜展開されるオフラインの真剣議論を壇上で再現いただく、パネリスト間の「バトルトーク」を重視しております。社会人と学生が合計約500人参加し、ネットワーキングも活発です。

私は大学卒業生活動を通じ、仕事ではお会いできない方々との接点と貴重な経験を頂戴し充実感満載です。社会や大学に恩返しと思われたら、ご一緒させてください。

▶▶ 次回リレートーク

朝倉 陽保

丸の内キャピタル
取締役社長